

調達方針

株式会社エム・シー・アンド・ピーは、持続可能な成長と社会的責任を果たすため、公正かつ透明な調達活動を行います。調達活動を通じて、品質、コスト、納期、環境および労働条件、人権への配慮、法令遵守を重視し、ステークホルダーとの信頼関係を構築します。

1. 調達の基本原則

株式会社エム・シー・アンド・ピーの調達活動は、以下の原則に基づいて行います。

(1) 公正性と透明性

- ・調達プロセスにおいて、すべてのサプライヤーに対し、品質・コスト・納期・実績・対応力等の評価項目を明示し、透明性のある選定を行います。
- ・未登録・潜在サプライヤーにも定期的に案内し、公募や提案機会を設け、競争入札や適正な評価基準を用い、取引先を選定します。

(2) 品質とコストの最適化

- ・高品質な製品・サービスを適正な価格で調達し、顧客満足度の向上を目指します。
- ・コスト削減と効率化を追求し、競争力を強化します。

(3) 納期の遵守

- ・必要な製品・サービスを適切なタイミングで調達し、事業活動の円滑な運営を支援します。

(4) 環境への配慮

- ・環境に配慮した製品・サービスを優先的に調達し、持続可能な社会の実現に貢献します。
- ・グリーン調達を推進し、環境負荷の低減を目指します。

(5) 社会への配慮

- ・調達活動において、労働や人権の管理システムを持つサプライヤーと取引します。

(6) 法令、社会規範の遵守と倫理的行動

- ・法令や社会規範を遵守し、倫理的な調達活動を行います。
- ・取引先との信頼関係を重視し、私的な利益の授受や不正行為、腐敗行為を排除し、また寄付などを強要することはありません。

(7) サプライチェーンの強化

- ・取引先と協力し、サプライチェーン全体のリスク管理を強化します。
- ・災害や緊急事態に備えた事業継続計画(BCP)を推進します。

2. 調達活動の推進

当社は、調達活動を通じて以下の目標を達成します。

- ・持続可能な社会の実現に向けた取り組みの強化。
- ・取引先とのパートナーシップの構築と強化。
- ・調達プロセスの効率化と最適化。

3. 方針の見直し

調達方針は、社会情勢や事業環境の変化に応じて定期的に見直し、必要に応じて改訂します。

2025 年 6 月 1 日

株式会社エム・シー・アンド・ピー

代表取締役 田窪 由美子